

【開館55周年記念特別展】奥村土牛 一山崎種二が愛した日本画の巨匠 第2弾

Special Exhibition Commemorating the 55th Anniversary of the Yamatane Museum of Art:
The Art of Okumura Togyū —A Master of Nihonga Whom Yamazaki Taneji Loved, Part 2

御舟作品の白眉《名樹散椿》(重要文化財)からネーミングされ、ロゴにも御舟の文字を使用した「Cafe椿」は、美術鑑賞の余韻のなかで、お茶とスイーツ、ランチが楽しめるカフェ。季節や開催中の展覧会にちなんだオリジナルメニューをご用意しています。

特に和菓子は、青山の老舗菓匠「菊家」に特別にオーダーした「Cafe椿」オリジナルです。また、素材と季節感にこだわった、女性にやさしいランチメニューもおすすめです。テーブル、チェア、カウンターなどは、イタリア・カッシーナ・イクスシー社に

特注し、美術館ロビーでおしゃれな佇まいを見せてています。ガラス越しにまるでオープンカフェのように季節のうつろいがよく眺められる、静かなスペース。

お気軽に立ち寄りください。

冬のけしき

Fuyu no Keshiki

土牛が信州で目にした雪山の雄大な姿を、きんとんと錦玉羹で表現しました。冬の風情を感じさせるひと品です。

(黒糖風味大島あん)



奥村土牛
《雪の山》

Okumura Togyū
Snow-covered Mountain



ひとつひら

Hitohira

春の醍醐寺を彩る三宝院のしだれ桜。満開の花びらを一枚一枚イメージした、やさしい色合いの和菓子です。

(柚子あん・淡雪羹)

※卵を使用しています



奥村土牛
《醍醐》

Okumura Togyū
Cherry Blossoms at Daigo-ji Temple



八重白椿

Yae Shiro Tsubaki

土牛が自宅の庭に咲く八重の白椿を描いた《早春》。気品漂う花の姿を写した和菓子です。中には色鮮やかなグリーンの柚子あん入り。

(柚子あん)



奥村土牛
《早春》

Okumura Togyū
Early Spring



たわら牛

Tawara Ushi

土牛から山種美術館創立者の山崎種二へ宛てた絵入りの礼状。描かれている俵牛の人形にちなみ、米俵をモティーフにしました。

(杏入り練切り・こしあん)



「奥村土牛から
山崎種二宛書簡(牛)」

Okumura Togyū
Illustrated Letter to Yamazaki Taneji
from Okumura Togyū:
The Year of the Ox

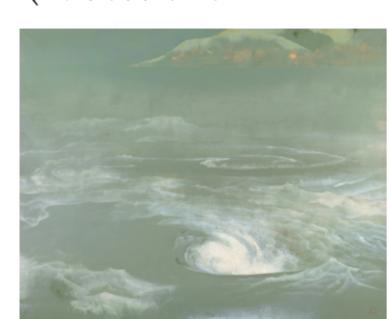


うず潮

Uzushio

迫力ある鳴門の渦潮を描いた土牛の代表作を、練切りでかたどりました。白波のうずが自慢の逸品です。

(胡麻入りこしあん)



奥村土牛
《鳴門》

Okumura Togyū
Maelstroms at Naruto



※作品はすべて山種美術館蔵

※All works are the property of the Yamatane Museum of Art.

[その他のメニュー]

- ◎ コーヒー(京都・スマート珈琲) ¥750 ◎ 抹茶 ¥850
- ◎ 椿ブレンド紅茶 ¥750 ◎ 今月のお茶 ¥750
- ◎ お茶セット ¥1,100 ◎ お抹茶セット ¥1,200
- ◎ ケーキセット ¥1,300
- ◎ 季節のにゅう麺 ¥1,350 など

※和菓子のテイクアウト2個から承ります 1個 ¥610